キヤノングローバル戦略研究所シンポジウム 「『問われる資源戦略』-資源セキュリティと海洋産業立国の推進」 2010年9月22日13:00~17:45 経団連会館 ホール南

<総括>

湯原哲夫 キヤノングローバル戦略研究所理事/研究主幹

このシンポジウムで討議されたことを纏めるとともに、次回はより進んだ議論が出来るようにしたい。

海洋資源創出について:

- ・海底資源開発の重要性と開発の加速の必要性
- 公設民営の開発体制の構築
- ・ 法制度の急務
- ・ノルウェーの事例(政策ビジョンと法整備、事業創出への競争と協調等)に学ぶこと
- ・長期且つ巨額の投資と回収の仕組み

海洋開発と安全保障について:

- ・アジアの安全保障に関する現実を知ること
- ・課題:海洋開発と権益の確保に備えること、海自・海保の活動制約をなくす法整備、情報共有化、ハード・ソフトの整備
- ・海洋地政学の重要性:海洋戦略を構築し、国民に浸透させ、政治に生かすこと

以上